

「CIM 講演会 2017」 2017年6月27日の東京会場から全国で開催

国土交通省が推進している CIM は、平成 24 年度から試行業務、平成 25 年度から試行工事が行われ、導入の効果や課題を検証してきました。そして作年度末には、CIM 導入ガイドラインが公開され、今後は具体的な要領をもとに、より広く CIM の活用が進んでいくものと考えられます。CIM は社会インフラの調査計画～維持管理にわたる全体最適化を図るものであり、膨大な社会インフラの老朽化や建設業の労働者不足などから、非常に重要といえます。

一方、平成 28 年度よりスタートした i-Construction は、昨年度導入された ICT 土工に続き、今度は ICT 舗装、ICT 浚渫工が導入されます。i-Construction によって、施工段階で 3 次元モデルを活用する動きが急速に進んでおり、CIM で進めている全体最適化のサイクルを後押しするものと予想されます。

CIM や i-Construction は、建設業における従来の仕事のやり方を変革するものであり、これらを成功させるためには、様々な立場の方々に広く、本質を理解して頂く必要があります。このため、土木学会では、平成 25 年度から全国で CIM に関する講演会を開催してきましたが、今年度もより一層の普及を目指し、CIM 講演会を企画いたしました。

記

- ・主催：公益社団法人 土木学会 土木情報学委員会 建設 3 次元情報利用研究小委員会
- ・後援・協賛：下記の土木情報学委員会 建設 3 次元情報利用研究小委員会 web サイトをご参照ください
- ・開催予定：下記の土木情報学委員会 建設 3 次元情報利用研究小委員会 web サイトをご参照ください
- ・プログラム：
CIM の概要解説、国土交通省・沖縄総合事務局・地方自治体や各機関の取り組み、ソフトウェア・ハードウェアベンダーの最新情報、土木学会の取り組み、測量・設計・施工業者の取り組み
- ・参加申込み：土木学会 web サイトからお願いします。（約1か月前に募集開始予定）

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参考 URL:

■土木情報学委員会 建設 3 次元情報利用研究小委員会 web サイト:

<http://committees.jsce.or.jp/cceips16/>

問合せ先： 公益社団法人 土木学会 研究事業課 小川 祐司
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3559(直通) /3441(代表) E-Mail: ogawa@jsce.or.jp